

学習や体験など
総合的な育ちの場

平日夜まで
無料開室

まいにち、ワクワクドキドキ、もりだくさん！

放課後の**あそび**・**まなび**・**たいけん**の場

ビーアンドジー

「**b&g** 尾道」にきてみませんか？



「わが子にたくさんの体験をさせたい」「きちんと宿題し、生活する習慣を身につけてほしい」と感じたことはありませんか？

b & g 尾道は、そのような親やご家族の思いを受けて 2017 年 7 月にオープンしました。学習や体験教室などを通じて、子どもの総合的な育ちを支える、今までになかったタイプの「子どもの居場所」です。

平日の午後 7 時までご利用でき、あんしん、あんぜんに過ごせることはもちろん、一人ひとりのチャレンジを応援し、お子さまの自立する力を伸ばしていくことをめざしています。

～ごあいさつ～

b & g尾道 亀川 昌子（保育士）

私たちの「居場所」では、子どもたちがいっしょにさまざまな活動を行っています。

かつては、そうした「そだちあい」の場がちかどにありました。今では、あまり見かけなくなった光景ですが、子どもの成長には、そのような場があることがとてもたいせつです。



このパンフレットに書いてある内容を見て、「こんなにたくさんの活動ができるなんて、とってもいい施設ですね」と思った方がおられれば、「うちの子どもにできるかな…」と感じた方もおられるかもしれません。

たしかに、b & g尾道でも、はじめは、友達とまったく遊べなかったり、じっとして学習机に向かっていられなかったり、知らない大人にあいさつできなかったり…いろんな子どもがいます。

しかし、まだ、人生の入り口に立ったばかりの子どもたち！それはあたりまえのことです。たいせつなのは、子どもも、まわりの大人も、「どうせダメだ」と思わないことです。

私たちが大切にしているのは、「すべての子どもが、キラリと輝ける可能性をもっている」ということです。b & g尾道では、子どもの可能性を信じて、さまざまな体験にチャレンジしていきます。さいわいにも、地域のたくさんの方に応援していただいているおかげで、ふつうはなかなか味わうことのできない経験をすることができています。

それから、b & g尾道は、午後7時まで、利用料無料でご利用できます。家族や働き方の形が変わり、どうしても家で子どもをひとりぼっちで過ごさせないといけないという方もおられると思います。

そのような悩みを持った方々にも、ぜひご利用いただきたいです。

一年、二年、三年経ったとき、b & g尾道で過ごした子どもが、ひとまわり、ふたまわり、みまわりも大きくなった姿をみるのが私たちのよろこびです。

みなさまとお会いできる日を、とてもたのしみにしています。

推薦のことは

◇b & gコーディネーター 石畑 晴章（元小学校校長）



たねま
「人生の生き方の種蒔き」

b & g尾道では、学校と家庭の間で、友達や大人と関わり合いながら、宿題に臨む習慣を身につけたり、基本的な家事のやり方を学んだり、将来の夢の実現に役立つ経験や体験を積むことを重ねています。

この事業は、“人生の生き方の種蒔き”の一助になっていると確信しています。

「地域の宝」といわれている子どもたちの自立と子育て支援に、社会全体で力を合わせていきたいものです。

こんな場所でのびのび過ごします！～施設のしょうかい～

建物を上から眺めたイラストです。

木をたくさん使った、おちつきのある居心地のよい場所です。



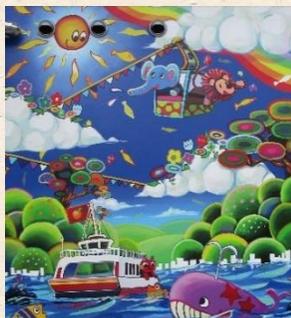
施設には庭もあります。

遊びはもちろん、子どもたちが菜園をつくったり、スイカわりやいもほりをたのしんだりしています。



b & g のドアやかべには、ころがはずむイラストがいっぱい。

いろんなどうぶつがかくれているよ！



こんなところもみて！

おもちゃがいっぱい「こどもべや」、
おたがいの顔がみえるキッチン、
身長をはかるツリーのかべ、
せいけつなシャワールーム、
おもしろかたちのガラスまど…
すごしてたのしい施設です！



専門スタッフ・専門プログラムが子どもたちの育ちを支えます

b & g 尾道では、有資格者を含むスタッフ（社会福祉士、保育士、元学校教員など）が、専門的な育児・教育プログラムの研修を受けて子どもと接しています。

前向き子育てプログラム「TripleP」（トリプルピー）

オーストラリアにあるクイーンズランド大学の臨床心理学教授が開発したプログラムです。科学的に研究された子育て方法が示されており、b & g 尾道のスタッフは、同大学指定の研修と試験を受け、ファシリテーター（講師・進行）資格を取得しています。

子どもだけでなく、保護者の方々の困りごとにも適切にアドバイスできるよう、日々研さんを積んでいます。



プログラムの教科書と資格認定証

ライフスキル教育プログラム「ライオンズクエスト」

ライフスキルとは、「日々起こるさまざまな問題を、建設的かつ効果的に対処するための生きる力」のこと。このプログラムは、レクリエーションを通じて道徳的なことを学ぶのが特徴です。

1977年にアメリカで生まれてから国際的に普及が進み、国内でも教育機関で導入されています。b & g 尾道は認定講師のレクチャーを受け、研修成果を日々の活動の中に取り入れています。



実践報告書と研修風景

b & g尾道では、こんなことをしています

あそび



▽日々の遊び/レクリエーション活動



遊びは、いろんなものごとへの学びにもつながります。

b & gには、たくさんのおもちゃがありますが、昔ながらの遊びや、チームのきずなを高める遊びもします。

▽「児童センターであそぼう！」



建物内の児童センターで遊びます。

楽しいおもちゃ、卓球台や鉄棒、一輪車、竹馬などの運動遊具があります。

広いスペースで、思いきりあそぼう！

◁ときどき、屋外にもあそびに出かけます

▽子どもがかんがえる！チームで創作活動！



みんなで一つの事を深めて成果を披露し、「できた！」「やった！」という体験を積みます。

写真は家族を招待して行った演劇発表。子どもたちが自分で演出や舞台製作をしました。

まなび



▽日々の学習サポート

▽チャレンジスクール/漢字検定・算数検定サポート



学校が終わって最初にする
ことは、手洗い、おやつ、それから
宿題です。

勉強がにがてなお子さんでも、
宿題をすます習慣は、あながい早
く身につくものです。

分からないところ、つまづいたところはスタッフがフォローします。

また、希望者には学習塾形式で思考力・論理力をきたえる学力のサポートも
しています。力だめしで検定を受ける希望者もおうえんします。

▽「オンラインおうち学校」



全国の専門家のオンライン授業を受けます。
双方向で話したり、質問したりできます。

国内外の観光名所と生中継でつながる「オン
ライン社会見学」にも参加しています。

オンラインの工作教室や、ソニーのプログラ
ミングおもちゃ「MESH (メッシュ)」を使った講
座なども受けてきました。



◀これがMESHです。b & gにセットがそろっています。

たいけん



△ハロウィンの様子。おばけだぞ～！

▽クッキングスクール（希望者を対象に週1～2回程度、夜7時まで）



洋風、和風、
なんでもござれ！

b & g尾道には、キッチンがあり、夕食の時間に「クッキングスクール」を行います。みんなで調理し、片付けとそうじも行います。こんだても自分たちで考えることがあります。

▽みんなの囲碁教室



尾道市の市技である囲碁を楽しく学びます。先生のやさしい手ほどきにより、子どもたちに人気の取り組みになっています。

碁盤を囲んで頭の体操！大会出場も目指しているところです。

▽その他、さまざまな体験にチャレンジ！



お絵描きイベント、
木工、しめ縄づくり、
菜園活動など、
なんでも楽しもう！

▽季節のイベント



ひなまつり、ハロウィン、お月見、節分などの季節行事に親しみます。

左の写真はクリスマス会。

b & gには、毎年サンタさんがプレゼントをもってやってきてくれます。

週末や夏休みなどにはこんなこともします



▽体験学習・ワークショップ



地域のご協力で、積極的に体験学習を行っています。

写真は圓鰐勝三彫刻美術館ワークショップ。プロの画家としての顔も持つ学芸員さんと一緒に、作品鑑賞や制作などに取り組みます。

▽遠足・社会見学



土日祝日や夏休みなどの長期休みに、遠足や社会見学に出かけます。子どもの希望を聞いて、目的地を決めることもあります。

ウキウキ気分ですでかけよう！

△いちご農家さんにうかがったときの様子です。

みなさん、あたたかく迎え入れてくださり、感謝です！



これまでにb & g尾道を利用した方に
コメントをいただきました。

b & g尾道卒業生 Aさん (2018年度小学校卒業)

私はb & gで過ごしたことで、**人前で話したり、みんなをまとめたりする力が身につきました。**

b & gに入った時は、人前で話すことが苦手だったけど、いろんな行事の後に感想を述べることで、人前でも普通に話せるようになりました。

また、自分より、下の学年の子たちとかかわることで、みんなをまとめられるようにもなりました。

b & g尾道卒業生 Bくん (2021年度小学校卒業)

ぼくは、このb & gでいろいろな事を知り、学び、体けんしました。

b & gに通う前は、あまり人とかかわりがなく、宿題の大半をてきとうにすませていました。

ですが、**b & gに通うことで、人とかかわるよろこび、人とかかわる上でのかなしみ、仲間とつくりあげていくたっせいかん、ほうふな知識や新たな大切な友をえました。**

ぼくがここまで天才少年になれたのは、共に喜びを分け合い、学びを支えてくれた人たちのおかげです。

本当にありがとうございました。そして、b & gにいる仲間一言のこします。

「100%できないということは、ない！」

児童の保護者 Cさん（2019、2020年度卒業生保護者）

b & gでいろんな体験や勉強も熱心に取り組んでいただき、家では見せない頑張る姿を教えてもらい、成長を感じる事が多々ありました。私自身も子育ての悩みなどを聞いていただき、とても心強かったです。たくさん思い出をつくっていただき、支えてくださったb & gの方々に本当に感謝しています！

悩みを一人で抱えている方、頑張っている方にb & gを利用して少しでも楽になってもらえたらいいなと思います。

児童の保護者 Dさん（2018、2021年度卒業生保護者）

b & gで色々な体験をさせていただきました。

息子は、友達との関わりが苦手で、一人遊びが多かったのですが、b & gの仲間と一緒に考え、学び、体験することで、人とのコミュニケーションがとれるようになった事に嬉しく思い、感謝しております。

クッキングスクールでは、包丁の使い方が上手になって、家でも料理を手伝ってくれるようになり助かっています。

私一人で子育てをがんばらなきゃって思って気を張っていましたが、b & gのスタッフの方々に相談したり、他愛もない話をしていく中で、肩の力を抜くことができて、気持ちにも余裕ができました。

本当にありがとうございました。



2021(令和3)年度 b&g尾道のあしあと

漢字検定・算数検定 全員合格！

この年は漢字検定に10人、算数検定に6人が挑戦し、全員が合格証を手にししました。子どもたちの中には、一級上の学年のレベルに挑戦する児童もあり、それぞれが意欲をもって学習に励みました。



認知症サポーター感想文コンクールで全国最優秀賞を受賞

夏休みにb & gで行った「認知症サポーター養成講座」の感想文を、施設を代表して1名が全国コンクールに出品した結果、みごと「文芸作品小学生の部」で最優秀賞に輝きました。

東京都で開かれるはずの表彰式は、コロナのためオンライン開催となりましたが、b & gの仲間たち全員でお祝いすることができました。



講座の様子(右)とオンライン表彰式(左)。
子どもたち全員が真剣に講座を聞いた成果です。

2022(令和4)年度 b&g尾道のあしあと

写真コンクール グランプリ & 団体特別賞を受賞

春の「みつぎ写真展」で児童1名の作品が、一般の部最優秀賞にあたる「桜まつり賞」を、出品多数につき団体に特別賞をいただきました。作品や授賞式の様子は新聞掲載され、それぞれの自信につながりました。



グランプリ受賞作品「とびそうでとばないカエル」

尾道市レシピコンクール入賞！ 新聞・冊子に掲載

クッキングスクールの腕試しをしようと、農業の専門家のご指導で、自分たちが育てた作物を使ったレシピを考案！グループの作品が夏レシピ部門で3位入賞、作品は新聞や市発行のレシピ本に掲載されました。



二日間のキッズキャンプをやりぬく

地域のご協力により、学校跡をお借りしてキャンプを行い、子どもたちが協力してテント張りや炊事に挑戦！川遊びやキャンプファイヤーも楽しみ、ひと夏の冒険を終えました。



2023(令和5)年度 b&g尾道のあしあと

漢検・算検 受験者全員合格!

2年連続 写真コンクールの受賞



キッズキャンプ、今年も無事に終了

検定試験で初挑戦の子どもを含む10人が合格証を手に入れました。写真コンクールは2年連続で受賞し、新聞にも掲載されました。恒例のキッズキャンプでは、子どもがテント設営、調理準備などを自ら行いました。

計3回のにんぎょうげき公演を成功させる

今年のチーム活動ではにんぎょうげきで初の訪問公演にチャレンジし、地域の保育園やお年寄りの健康教室などでステージ発表しました。多くのお客さんを前に緊張しましたが心を一つにのりこえました。

よくがんばったね!



子ども懇談会で卒業生とスピーチを披露!

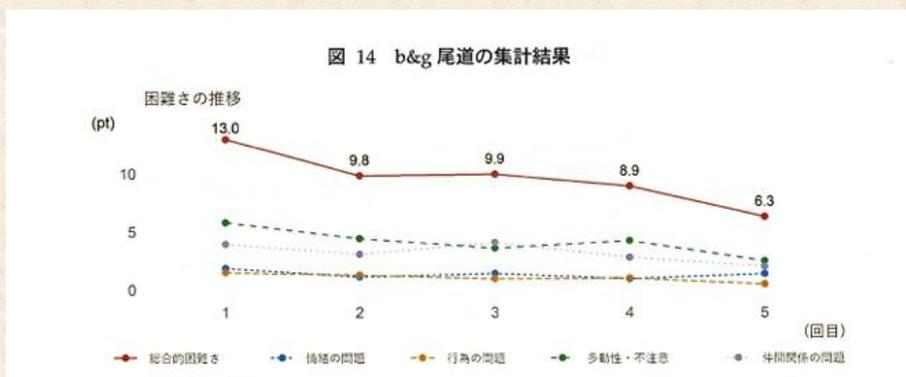
日本財団(東京都)の方々などにお越しいただき、在籍生や卒業生が「b & gで過ごしてよかったこと」をテーマにスピーチを行いました。卒業後も輝く子どもたち!堂々とした話ぶりに大きな成長を感じました。



検証の結果、多くの児童の心の落ち着きがみられました

子どもの精神的健康や適応の状態を把握するための質問テスト「SDQ (Strength and Difficulties Questionnaire)」では、**b & g尾道の子もたちの心身の状況が良くなった**という調査結果がでました。

SDQ では、①情緒の問題 (『心配ごとが多い』『すぐに自信をなくす』など)、②行為の問題 (『カッとなることが多い』など)、③多動性・不注意 (『おちつきがない』『注意を集中できない』など)、④仲間関係の問題 (『一人でいるのが好き』など)、⑤向社会性 (『他人の気持ちをよく気遣う』『年下の子どもにやさしい』など) をチェックします。



その結果、b & g尾道の子もたちは、利用するなかで困難さが低下し、コミュニケーション力などを示す「向社会性」において上昇がみられました。総合的な困難さも低い水準の数値におさえられました。

(出典：『『第三の居場所』事業の検証事務局の運営及び効果分析の実施 SDQ の分析結果』(三菱UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社 2021.11))

いちにちのながれ (例)

小学校一年生、学校がある日、クッキングスクール利用の場合

14：45頃 下校～手洗い～おやつ

15：00頃 宿題

15：30頃 自由時間/体験の時間

自由あそびのほか、さまざまな活動を行います。

クッキングスクール（夕食）を利用される場合、時間をみて、大人のサポートで炊飯やみそ汁、おかずづくりに取りかかります。

18：00頃 夕食のじゅんび～「いただきます！」/おむかえ

食卓の用意、配膳などを子どもたちが行い、食事をします。

※クッキングのない子どもは、活動が終わったらお迎えを待ちます。

18：40頃 はみがき、そうじ、ミーティング

食器洗いやフロアのそうじを大人と子どもが一緒に行い、よかったことのふりかえりをします。

19：00～ おむかえ

お迎えはご家族の方々をお願いしています。その日子どもたちががんばったこと、活動の中で気になったことを直接お伝えしたいからです。



- ・予定はひとりひとりの特徴、学校などのスケジュール、集団のまとまり具合などをみて、計画しています。
- ・月・水・金のクッキングスクール（夕食）は一回100円をいただきます。利用は強制ではありませんが、自立する力の向上を目指して取り組んでいます。週1回でもOKです。ご興味のある方はぜひご利用ください。
- ・クッキングスクールや特別な取り組みのない日、夏休みなどは流れが異なります。体験活動などを行う日は、塾や習い事と同様、活動終了後のお迎えをお願いすることがあります。

ひとつきのながれ

2022年度 b & g 尾道 6月の予定表						
月	火	水	木	金	土	日
		1 大橋さん（カズさん）と菜園づくり！	2 児童センター	3	4	5 
毎日、菜園づくり活動で水やりをし、観察日記をつけています						
6 栗北小代休日	7 こども料理人のめざそう！ レシビコンクールのじゅんぴ！	8	9 児童センター	10 開募教室	11	12
開募の先生のすすめで、夏休みの大会参加が計画中です！						
13 栗原小参観日	14	15 栗北小参観日	16 児童センター	17 開募教室	18	19
午前中の予定です。買い物から体験し、生活力を育てます。						
20	21	22 開募教室	23 児童センター	24 b & g 字呂じゅく～おさらいの日	25 こども料理人へのみち～買い物から料理、ランチ会までやってみよう！	26 
27 	28	29	30 おてかけをしよう <small>※栗原小14：50～終了後、b & gに来る子どもはめがかりをします。</small>	月・水・金はクッキングスクールです。8月のレシビコンクールに向けて取り組んでいきます。		

- ・月間予定表を、前月の終わりごろにおわたししています。
- ・今年度は、チャレンジスクール（かがくじゅけんや絵本づくりなど）や外部のイベントへの模擬店出店（『お店屋さんプロジェクト』）などに取り組んでいるところです。
- 週末は、美術館ワークショップなどの活動を月に1～2回取り組んでいます。

※社会見学は、原則、施設から職員の運転で目的地に行きます。

※行事参加で追加料金をいただくことはほとんどありませんが、家庭に少額の自己負担をお願いすることもあります。無理なく活動を進めていきたいと思っておりますので、お困りごとがありましたらご相談ください。

ご家族に向けて～子どもたちのかがやく姿をお届けします

「よるのさんかんび」/写真のお届け

節目にあわせ、夕方に「よるのさんかんび」と題した上映会をひらき、ご家族をお招きします。

キラリとかがやく子どもたちの記録ムービーを、物語仕立てにしてご覧いただけます。

日常生活でがんばる姿は、日々、写真や動画でもお届けします。



親子の思い出づくり

親子イベントも企画しています。

クリスマスパーティーや親子運動会、ファミリーキャンプなどを企画し、思い出づくりのお手伝いができればいいな、と思っています。

みんなで参加するのが苦手な方も、気軽に参加してもらえぬ雰囲気づくりを心がけています。



b & g を卒業しても、遊びにきてくれる中学生や高校生、保護者の方々もいます。一人ひとりがすてきな若者に成長していく姿を見るのは、私たち b & g のおおきなよろこびです

ご利用にあたって

・b & g尾道は、尾道市からの委託を受け、社会福祉法人尾道市社会福祉協議会が運営しています。

「すべての子どもに体験の機会を」の思いのもと、児童扶養手当や就学援助などを受けておられる方に優先して利用案内しています。

・利用登録料は無料です。傷害保険料（年間 800 円）は自己負担です。夕食（クッキングスクール）利用は一食 100 円です。

・下校時刻に合わせて学校に迎えに行くサービスもごさいます（エリア限定）。ただし施設へのお迎えはご家族の皆様をお願いしております。

・対象学年は原則小学校 1～3 年生です。ただし小 4 以上や中学生も、学習室開放などで受け入れを行っています。

・開館時間は、平日の午後 2 時～午後 7 時までです。夏休みなど学校の長期休業中は午前 11 時から午後 7 時までとなっています。

・募集は随時おこなっていますが、申し込み多数の場合などに、基準にしたがって選考を行うことがあります。

お問い合わせは…

〒722-0017 広島県尾道市門田町 22-5

尾道市社会福祉協議会サポートセンター

ビーアンドジー

b&g 尾道

TEL 0848 (38) 9205 (平日 12:00～19:00)

Mail kodomo-support@onomichi-shakyo.jp



いろいろなことをして、たくさん思い出をつくらう

令和3年5月社会福祉法人尾道市社会福祉協議会 作成

令和6年8月 改訂